

誰一人取り残さない不登校支援

学校に行きづらいと感じたら

不登校は誰にでも起こり得ます

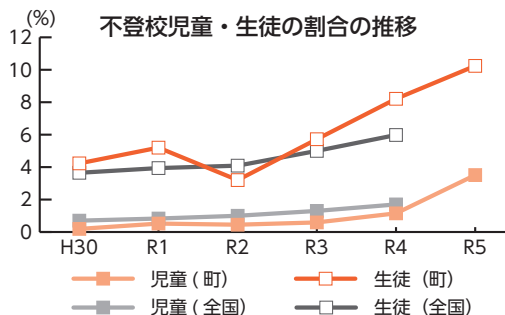
家庭での親子の関わり方や、生活リズム・身体の不調など、長期間学校に行けなくなる原因は多様化・複雑化しています。不登校は、ある日突然、ささいなことをきっかけに誰にでも起こり得ます。

学校に行けない子どもたちが悪いということでは決してありません。学校・家庭・地域などの周りの人が寄り添っていくことが大切です。

今月は、不登校の子どもの現状や不登校支援の取組について紹介します。

問 教育総務課 ☎ 34・2074

不登校の子どもの現状



不登校の子どもの数は全国的に増加傾向にあります。令和4年度には30万人に迫るなど、緊急に対応すべき課題となっています。町においても、令和3年度以降、年々増加しています。

子どもが「学校に行きづらい」と感じたら、まずは学校に相談してください。安心して学校に通える方法を、保護者と一緒に考えていきます。

それでも学校には行きづらいこともあります。町では、子どもたちが自分らしく学び、自分らしく生きる姿に寄り添い、将来の社会的自立を目指すため、多様な学びや相談の場の確保に努めています。

町の不登校支援の体系図



- スクールカウンセラー 心理の専門的知識と技術を持つ専門家
- スクールソーシャルワーカー 子どもが抱えているさまざまな問題の解決を図る専門家
- 養護教諭 健康管理や保健の指導をする保健室の先生
- 校内サポートルーム支援員 校内サポートルームで子どもたちを見守る人

町による学びや相談の場

やすらぎ教室

一人ひとりの状況に応じた自主的な学習活動の支援や、悩みごとや不安への相談を通じて、心の回復と安心できる居場所づくりを目指しています。指導要録上出席扱いになります。

対象 小学生、中学生

日時 毎週火・金曜日 午前9時～正午

場所 青垣生涯学習センター

☎ 教育総務課 ☎ 34-2074

奈良県教育メタバース

やまとフューチャースペース

外出が困難な子どもたちが自宅からアバターで通えるバーチャル空間です。オンラインで楽しく学べる特別プログラムを毎日開催します。下記QRコードから申し込み、学校にも連絡してください。

※指導要録上、一定の条件で出席扱いになります。

対象 田原本町・川西町・三宅町の小学生

日時 毎週月～金曜日 午前10時～午後3時

☎ 大和平野中央田園都市構想推進協議会事務局（奈良県庁内） ☎ 0742-27-8946

※この協議会は奈良県と磯城郡3町で構成されています。

※奈良県全域への展開を見据え試行的に実施するものです。



イメージ動画



参加申込

カウンセリング

スクールカウンセラーが、子どもたちや保護者の相談を行っています。中学校に1人、小学校へ新たに1人配置しています。

学校に行けなくなると、本人も保護者もとても悩まれると思います。誰かに話すだけでも心が少し楽になりますので、早めにご相談ください。

対象 小学生、中学生、保護者

☎ 通っている学校

やすらぎ相談室

集団生活への復帰や社会的自立を援助するための相談や助言を行っています。また、新たに配置されたスクールソーシャルワーカーと一緒に解決方法を考え、周りに働きかけて環境の調整を行います。

日時

●通常相談（予約制）

毎週火・金曜日 午前10時～午後4時

●特別相談（予約制）：臨床心理士などが対応します。

毎月第4水曜日 午前10時～午後3時30分

対象 幼児、小学生、中学生、保護者

場所 青垣生涯学習センター

☎・申込 教育総務課

☎ 34-2074



民間団体による居場所づくり

学習支援「あまとう学習会」

年齢の近い大学生と安心して過ごせる場づくりをしています。（学習や相談、ボードゲームなど）

対象 中学生、高校生

日時 毎週木曜日 午後6時～8時

主催・☎ 認定NPO法人おてらおやつクラブ

☑ place@otera-oyatsu.club

ひなた雨

町内の古民家を活用し、不登校の子どもたちや保護者の気持ちが軽くなる居場所づくりを目指しています。

日時 毎月第4木曜日 午前10時～午後3時30分

主催・☎ 子ども和体験 Nara いたい（代表：永田）

☎ 090-9690-4530

☑ kodomowataiken.naraitai@gmail.com